

日本の無電柱化率の低さに、海外から驚きの声！

2014年10月20日(月)～22日(水)に中華人民共和国の青島市において、(仮称)「環境共生都市の創造と緑化フォーラム2014」が、欧米、アジアを始め10数ヶ国の学者、建築、都市計画、ランドスケープの専門家が参加して行われた。

日本から、私もパネラーとして「人と自然が対話・共生する街とランドスケープデザイン」で発表した。その中で、電線・電柱のない美しい風景の街づくりを推進する当NPO法人の資料として(別途写真)パワーポイントを使って紹介した。

欧米諸国の主要都市では100%近い無電柱化率に対して、我国では10%にも満たない現状を知って、何故アジアの先進国・日本がこれほど遅れているのかの声会場から挙がった。

ようやく、2014年度末から「無電柱化基本法」が国会の法案として提案される予定で一步前進ですとの旨を説明した。

安全で快適な都市の再生 電線電柱のない街づくり

資料提供：NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク

日本の電線は現在 **3,312万本以上** あり、国民3.6人に1本、近畿2府4県で関西電力だけで **2579,000本** (2005年度末)。しかも本数は毎年12,895本 (0.5%)、**1日35本** の割合で増えている。・・・おそろしい数！

<無電柱化の現状>

海外 (1977年のデータ)

ロンドン (イギリス)	100.0%
パリ (フランス)	99.2%
ミュンヘン (ドイツ)	88.3%
ニューヨーク (アメリカ)	72.1%

日本 (2005年3月のデータ)

東京23区	7.3%
大阪	3.1%
名古屋	2.3%
福岡	3.3%
横浜	3.8%
神戸	2.3%
札幌	1.2%
全国市街地等で	1.9%

<日本の幹線道路と非幹線道路の無電柱化率>

	幹線道路	非幹線道路
東京23区	47.3%	3.0%
大阪	22.6%	1.2%
名古屋	12.5%	1.6%
福岡	18.9%	1.8%
札幌	5.8%	0.8%
全国	10.0%	1.1%



寄稿者：長谷川 弘直 副理事長 RLA/登録ランドスケープアーキテクト

「美空」に載せてほしい事、調べてほしい事などがありましたら info@nponpc.net までお送り下さい！
皆様のご意見、お待ちしております！ tel:06-6381-4000 Fax: 06-6381-3999

無電柱化に関するコラム・情報を月2回メールマガジンで配信しています！

ぜひこちらもご登録下さい！ → <http://www.mag2.com/m/0000266000.html>

私達が住む日本の空を、みんなで美しい空へ！

美空 ~MISORA~

第75号

発行日：2014年11月27日(木)

発行者：NPO法人電線のない街づくり支援ネットワーク

理事長 高田 昇

【活動報告】理事会…2014年11月25日(火) COM計画研究所

■11月度理事会(18:00～19:10)

- 技術開発委員会<井上理事>：・現在、無電柱化の用途地域等(第1種低層等)に合わせた部材、工法の現行のメニューをまとめている。神戸市岡本を調査。
- 世論形成委員会<荒閑理事>：・フォーラムの要約版リーフレットが完成
・東京シンポジウムの動員強化の件(730名)
- 事業協力委員会<高田理事長>：・現在進行中の案件の説明
・景観・デザイン研究発表のポスター制作
・「ひるおび！」出演、月刊『道路』記事
・無電柱化民間プロジェクトの松原幹事長と技術意見交換の実施(12月5日)
・京の三条まちづくり協議会が無電柱化を決議
- その他：・次回フォーラムの講師パネラー決定
・「無電柱化の日」

■東京活動委員会報告11月20日(木)19:00～ 経団連会館8階(株)住友林業会議室

- 理事会報告<井上事務局長>：・各委員会報告
- 東京理事会報告<佐々木理事>：・今後の活動の方向性
- 東京活動報告：・東京シンポジウムについて、講師決定等
- 話題提供<小方理事>：・無電柱化低コスト手法 試験施工について
- その他：・パリ→ロンドン視察旅行企画

◆次回の理事会の日程

- 大阪12月12日(金)18時～
COM計画研究所
各委員会報告等、今年の反省・来年の抱負
- 東京12月18日(木)19時～
経団連ビル8階 住友林業会議室M-5

話題提供：高山会員「欧米の美しい街並み・住宅の紹介」2回シリーズ



↑東京活動委員会の様子

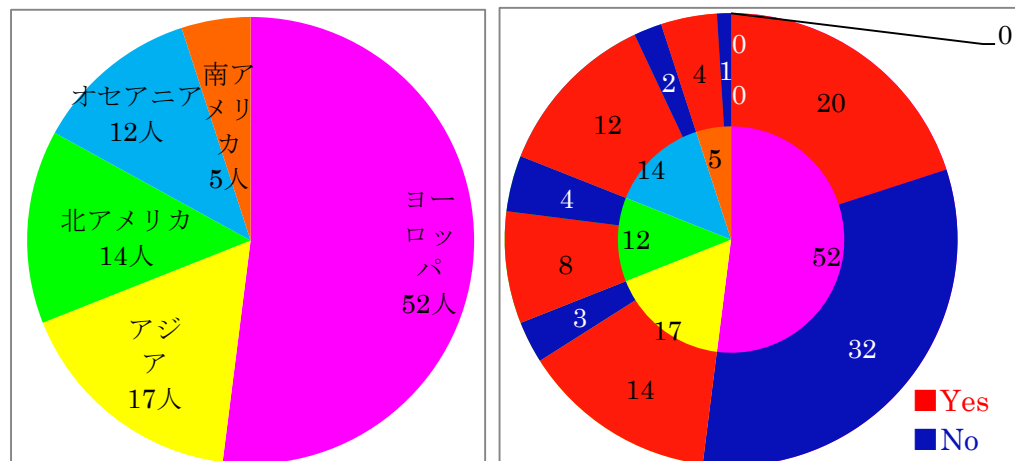


ホームページでも、最新情報を詳しく掲載していきます。 <http://nponpc.net/>
フェイスブックはこちら： <http://www.facebook.com/NPONPC>

【特集】日本人の無電柱化に対する意識がまだまだ低い！

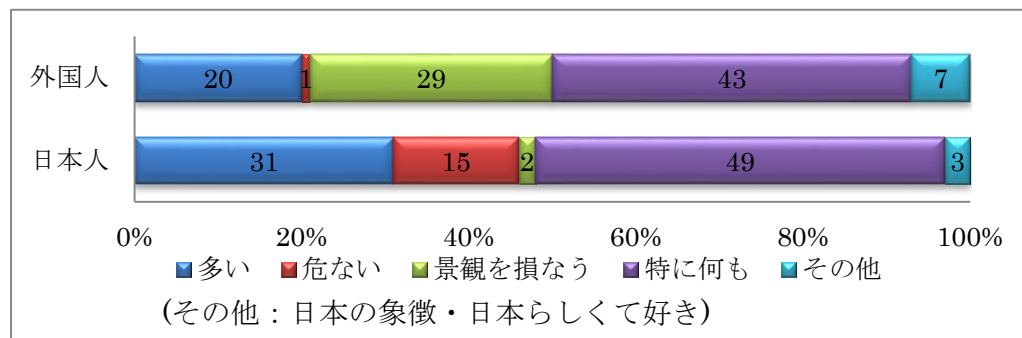
私たちがこのアンケートを行った目的は無電柱化を行っていく上で、日本人が電柱・電線に対してどのように意識しているのか、外国人は日本に来て電柱をみてどのように思っているのか、その違いについて自分たち自身で、実際に日本に住んでいる方々の生の声を確かめるために、実施しました。

- 日時: 2014年8/25,28日
- 場所: 京都三条通り・八坂神社付近・建仁寺付近
- 対象: 観光客の日本人100名・外国人100名



△アンケートを行った外国人観光客の祖国 △電柱はあるかどうか Yes/No

Q1、日本の電柱・電線についてどう思いますか。



日本人も外国人も総じて電柱に対して特に意識はないことが分かった。その理由について、日本人は、電柱・電線があって当たり前という意識が強いということが考えられる。外国人は、電柱・電線が日本らしい風景と受けとめているという声が多くあ

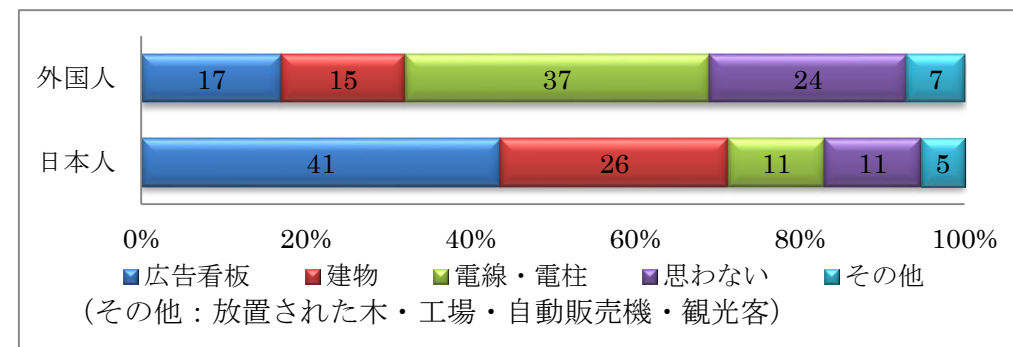
たが、やはり景観を悪くしてしまっていると感じているようだ。それに対し日本人は、景観に重なる電柱・電線に特に違和感を覚えないうまいだ。

また、日本人は電柱・電線について改めて尋ねられると、その数の多さに初めて気づく人が多かった。

その他の項目にもあるように外国人は電柱・電線を日本の象徴と考え、日本人は田舎にあると長閑で良いという意見もあった。

Q2、何が日本の景観を残念にしていますか。

日本人は、普段電柱・電線に対し、Q1のグラフから見て分かる通り、約半数が特に何も思わず、それよりも街中で目立つ広告看板や大きな建物に目が行き、このような結果になったと思われる。対して、無電柱化されているヨーロッパ諸国などに住む人たちに尋ねると、日本に電柱・電線があることに違和感を覚えたとの回答が多かった。



◇インタビューした際の声

- ・海外に行って帰ってくると日本は電線が多い国だと改めて感じた。(日本人女性)
- ・日本にずっと住んでいるからわからない。(日本人女性)
- ・写真撮るときに、電線が邪魔に感じる。(日本人女性)
- ・隠したほうが良い。(日本人男性)
- ・日本の電柱は日本らしさがでていて良い(イギリス・ロンドン男性)
- ・文化財周辺では無電柱化されているが、離れると電柱・電線が多い(ドイツ・ミュンヘン男性)

我々がこのアンケートを行った結果、日本人の電柱に対する意識の低さ、無関心さがよくわかった。無電柱化を進めるためには国民の意識改革が重要課題であると痛感した。また、外国人にアンケートを行ったことにより、彼らの反応を見て、日本の電柱がいかに多く、景観を悪くしているかを思い知らされた。

(事務局インターン生 調査)

日本の電柱・電線社会の現状について感じていることをエッセイとして綴り、お送り下さい。本会報の【随想】欄に掲載させて頂きます 1000~1500文字、簡単な自己紹介(お仕事、住所等)とポートレート(顔写真)を添えて下さい。投稿をお待ちしています! 事務局 井上 info@nponpc.net